

高円宮家と飛騨市文化交流センターのつながり

始まり

平成10年、飛騨古川音楽文化協会 主催の「飛騨古川国際音楽祭」が20周年を迎え、また古川町の雅楽団体である 雅楽会東岡社 が創立100周年を迎えることになりました。

これを記念し、両者で合同での記念式典・公演ができないかと協議をし、宮内庁楽部の東京楽所を招いての特別公演を行うことが決定しました。そこで、さらに高円宮憲仁親王・高円宮妃久子 両殿下にもご臨席を賜りたいという話しが進みました。

1回目の御成り 平成10年（1998年）

記念式典の開催が実現し、平成10年9月26日から27日にかけて、高円宮憲仁親王・高円宮妃久子 両殿下は、飛騨古川国際音楽祭20周年ならびに 雅楽会東岡社 創立100周年記念式典に御臨席のため、飛騨古川を御訪問されました。

9月26日には、記念式典にあわせて、東京楽所 による特別公演が開催されました。当時の古川町には文化ホールがなく、会場となったのは古川中学校の体育館でした。実行委員会は、大型の反響板を独自に製作・設置するなど、音響や舞台環境に工夫を凝らし、文化ホールさながらの空間を手作りで創り上げました。

式典後、殿下より

「ホールができるといいですね。」

とお帰りの際、駅にて励ましのお言葉をいただきました。このお言葉は、その後の文化交流センター建設への大きな後押しとなりました。

また、御滞在中には、市内各所の文化施設や寺院、伝統工芸、祭文化なども御視察され、飛騨古川の歴史と文化に深く触れられました。

平成10年御成りお日程

平成10年9月26日

JR飛騨古川駅御着き
味処古川にて休息
古川観光やな御視察・夕食
蕪水亭にて休息
古中体育館にて式典・東京楽所の特別講演会
蕪水亭宮様歓迎レセプション



平成10年9月27日

蕪水亭午前9時御出発	御視察
太平山安国禅寺	//
山樵館にて飾り物展示	//
総合会館にて屋台見送り展	//
アートインふれ愛館	//
三島屋和ろうそく店	//
朝日館にて昼食会	
円光寺有栖川宮職仁親王御位牌所	
飛騨匠文化館	御視察
御旅所	//
飛騨古川まつり会館	//
記念植樹	
蒲茂太郎氏宅にて御休息	
JR飛騨古川駅よりワイドビュー飛騨で御帰京	



2回目の御成り 平成18年（2006年）

平成10年の殿下からの励ましが後押しとなり、平成18年に約四半世紀にわたる市民長年の願いであった飛騨市文化交流センターが開館しました。

開館記念式典には、高円宮妃久子殿下にご臨席を賜り、テープカットをはじめ、記念式典や文化・芸術活動の御視察など、多彩な行事が行われました。

平成18年御成りお日程

平成18年6月2日

午後10時30分 歓迎晩餐会（蕪水亭）

平成18年6月3日

午前10時00分 記念式典と記念アトラクション

午前11時15分 子育て支援センターご視察（ハートピアふるかわ）

午前11時45分 オープニングセレモニーと妃殿下ご説明展覧

午後12時30分 昼食会（朝日館）

午後 1時45分 交流広場関係ご視察

- ・中垣克久彫刻庭園美術館ご視察
- ・記念植樹
- ・交流広場野外舞台での大津神社雅楽舞のご台覧



御成りに合わせ「高円宮殿下を偲ぶ宮様の写真展」も開催しました

当時、3年半前にお亡くなりになった高円宮殿下が生前、世界各国で撮影された風景写真95点や殿下が生前にフットサルを楽しんでいた姿や、ご一家がふれあわれる写真も展示しました。6月3日には妃殿下がイグアスの滝やエジプトの遺跡、草原を歩くキリンなど、自然や歴史的建造物の壮大さが伝わる作品を、一枚ずつ来場者に解説されました。

場所：飛騨の山樵館（飛騨市美術館）

期間：平成18年6月3日（土）～6月18日（日）16日間

